

第3日

【小倉競輪場】 電投番号 [8 1 #]

★ ミッドナイト競輪 ★

2024/2/8

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率 6 0 %)

<展望> 『南九州コンビ「竹野」「篠田」で結着』

ヘルニアを手術した②(篠田)、早く復活するために千葉の250バンクPIST6に月一の割で行ってるのは、大ギヤを駆使する事で脚に刺激を入れるためで、その成果が前2日の内容ある動き、こゝは長欠明けで脚もレース勘も全く戻ってない⑦(伊藤)との2分戦なら、主導権は渡さない。2日目は真崎章徳に付いて行けなかった③(竹野)が、修正して(篠田)の番手を守る。点数上位の①(齋藤)は、急な補充で2日目はらしくない運行に終始したが、⑤(脇田)⑥(平坂)に任されなかった事で、自由に自力を応用する。尚予選でも連携してる岐阜コンビは(伊藤)の調子が問題。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 齋藤 仁 前が仕掛けてくれたら面白かったのに。単騎前々。
- 2 篠田 樹 あれで3着では調子はあまり。自力です。
- ◎ 3 竹野行登 一杯に成り、前に付いて行けず申し訳無い。篠田君。
- 4 児玉利文 前の2人に付いて行けて良かった。予選同様、伊藤嘉。
- × 5 脇田良雄 先に踏む訳には行かず。こゝは九州から。
- 6 平坂典也 調子は悪くないのに。脇田の後から。
- 7 伊藤嘉浩 レース勘ですね、落ち着き過ぎて。自力です。

<展開予想>

← 【2】 3 5 6 【7】 4 【1】

<穴を探る> (齋藤) こゝは自力を応用。 1-3 1-5

2車単 3=2 3-1 3-5

3連単 3=2-15

■■ 2 R ■■ 出走表 (本命率 65%)

<展望> 『準決やらかした「藤野」が後輩を残す』

予選の①(藤野)は、捲った石川航大を余裕で抜いたのに、準決は捲られた徳永泰粋を入れてやったら、野上竜太に離れてた山中崇弘にいきなり叩き込まれ、まさかの7着とは本人が一番悔しいのでは、3期目の後輩④(真崎)にはしっかり作戦を授けて、出来る限りの援護をして仲良くワン・ツー決める事に全力挙げる。(真崎)は先輩を信じて逃げるのみ。近畿の2人は話をして、点数上の②(白崎)が佐賀の後を選び直線勝負。③(林)は(白崎)の後からコースを探すのでは。瀬戸内は2日目良かった⑥(竹村)は元気一杯。

<出場予定選手コメント>

- | | |
|---------|---------------------------|
| ◎1 藤野貴章 | ①番が離れて降りて来るとは油断した。後輩真崎。 |
| △2 白崎芳典 | 詰まったので内へ行くしかなかった。九州の後。 |
| ×3 林 修平 | あれを抜けないでは調子良くない。こゝは決めず。 |
| ○4 真崎章徳 | 感じはそこ迄良くないので修正する。自力です。 |
| 5 小野祐作 | 展開がきつかった。竹村に任せる。 |
| 6 竹村達也 | 2着に入れたので悪くない。自在。 |
| 7 谷尾佳昭 | 良くないですね、就活しないと(笑)。祐作の後から。 |

<展開予想>

←【4】12【3】【6】57

<穴を探る> (藤野)の首位で(竹村)。1-6

2車単 1=4 1-2 1-3
3連単 1-4-23

■■ 3 R ■■ 出走表 (本命率 80%)

<展望> 『悪くない「小出」先行主体の自力戦』

準決の①(小出)は終わってみれば、赤板過ぎに来た中岡海を出して123期をやり合わせたら良かったと後悔したのでは、待ってた石川航大が来ないため、ナメられたと思ってホーム前から全力で逃げてやられたが、気合は入って居り、③(藤縄)④(中井)だけでなく⑦(森下)迄後を固めてくれるならハナから逃げると決め押し切る。連日、力出し切ってる(藤縄)の逆転は五角以上。調子一息の(中井)迄の近畿で独占濃厚。中部一人の②(花村)は単騎で、九州は⑥(時松)に任された⑤(原)は本来の自力で近畿トリオに挑む。

<出場予定選手コメント>

- | | |
|---------|------------------------|
| ◎1 小出慎也 | もう少し流しても良かったかな。自力です。 |
| 2 花村直人 | 道中は凄く楽なので調子は大丈夫。単騎。 |
| ○3 藤縄洋介 | 逃げ切れたが、きつかった。小出に任せる。 |
| △4 中井 修 | 真後から来られてはどうする事も。藤縄の後。 |
| ×5 原 清孝 | 篠田様々、2着に残せなかったのが。前でやる。 |
| 6 時松 正 | 最後に失速して惜しい事をした。原に任せる。 |
| 7 森下忠夫 | 山中に任せての事なので。近畿の後から。 |

<展開予想>

←【1】347【2】【5】6

<穴を探る> 近畿トリオで収まるレース。

2車単 1=3 1-4 3-4
3連単 1=3-4

■ 4 R ■ 出走表 (本命率 45%)

<展望>『中近単騎コンビで現地集合』

予選は照屋将貴に競り負けた②(水谷)、2日目の一般戦は再び板橋慎治に任されたなら本来のスタイルで外を一気に捲ると思われたのに、やった事は自信無いか内へ行くとは、本人も反省してたし、単騎で自由に走れるならば捲りを放つものと期待しての◎。(水谷)とは言わなかった③(玉手)も「自分でやる」の中には当然捲りは含まれてる筈。2日目の捲りは鋭かった④(板崎)、篠塚光一のブロックで止まったが、今回の⑦(興呂木)よりは上の機動力。後は追走一杯の⑤(櫻井宏)。全然戻ってない①(井手)は(興呂木)に逃げて貰うしかない。

<出場予定選手コメント>

- × 1 井手 健 見ての通り調子は良くない。興呂木君。
- ◎ 2 水谷将司 捲りかなと思ったが見られて行けなかった。自分で。
- 3 玉手 翔 下岡が6番手に成っては。こゝは自分でやる。
- ▲ 4 板崎佑矢 行ったと思ったがブロックで止まった。自力・自在。
- 5 櫻井宏智 多田は逃げてくれたのに。板崎に任せる。
- 6 瓦田勝也 (補充だけど九州の3番手と思われる)
- 7 興呂木雄治 イン斬り出来なかったのが全て。任されたので自力・自在。

<展開予想>

←【7】 16 【2】 【3】 【4】 5

<穴を探る> (板崎)の自力が狙い。 4-5 4-3

2車単 2=3 2=4 3-4

3連単 2=3-4

■ 5 R ■ 出走表 (本命率 40%)

<展望>『調子悪い「多田」走る以上は3度び◎』

予選の7着で調子悪いと決め付ければ良かった①(多田)、2日目は赤板から逃げた時は余裕で押し切ると誰もが思ったのに、単騎で来た大利航平にアッサリ捲られるとは、これが今回の調子だけど、後を同県先輩③(高田)⑦(長谷)が固めてくれる上に競りであれば押し切ってるのではの淡い期待。岡山トリオとは互角以上に闘えるのは2日目の逃げで調子の良さをアピールした⑤(井上)、捲りに逃げ、そして捌きを応用しての頭狙い。調子今イチの④(藤井)が番手で、連日、脚は余したまゝの②(板橋)は兵庫の後から捲り気味に単進出。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 多田晃紀 練習合っていないのかな、見直さないといけない。自力。
- × 2 板橋慎治 前が内へ行ったので外を踏んだ。兵庫の後。
- 3 高田大輔 余裕はあったので頭迄届きたかった。多田の番手。
- 4 藤井孝則 大利は捲り切ってるのに、付け切れなかった。将志(井上)。
- ▲ 5 井上将志 篠塚さんと決まったと思ったが。自力・自在。
- 6 足達重満 興呂木に任せての事なので。多田に直付け。
- 7 長谷俊昭 前2人に任せてたので。岡山で固め、3番手。

<展開予想>

←【1】 (36) 7 【5】 4 2

<穴を探る> 兵庫コンビに(板橋)。5-4 5-2

2車単 1-3 1=5 1-2

3連単 1=3-2 5

■■ 6 R ■■ 出走表 (本命率 65%)

<展望>『自力型「橋本」「石塚」力の両立』

準決勝の⑥(橋本)は吉武信太郎を赤板で叩き、ハイペースで逃げたばかりに4番手キープしてた吉武に捲られたが、レース後は「もっとペースに入れて、波を作るべきでした」はごもっとも、⑤(吉川)⑦(為田)を連れて、やってる事は反省を生かした先行。後の2人は多分追走一杯なので、捲りには絶対の自信を有してる②(石塚)が互角の評価。④(篠塚)が(石塚)の後を固める。落車欠場明けにしては悪くない①(櫻井)は、自力の決め手にバック数もある③(芳野)に任せたのが功を奏すかと成れば厳しいかも。

<出場予定選手コメント>

- × 1 櫻井太士 きつくて、ハンドル投げる事が出来なかった。芳野に任せる。
- 2 石塚慶一郎 レースは作れたが、全てに力不足。自力です。
- 3 芳野 匠 前に任せた結果なので。こゝは自分でやる。
- 4 篠塚光一 将志(井上)を2着に残せず悪かった。慶一郎(石塚)。
- △ 5 吉川裕二 遼太郎(中山)は頑張ってくれた。宇宙(橋本)。
- 6 橋本宇宙 もっと波を作って逃げるべきでした。自力。
- 7 為田 学 吉武が強かった。こゝも九州で3番手。

<展開予想>

←【6】57【3】1【2】4

<穴を探る> (石塚)の捲りが決まる。2-4

2車単 6=2 6-5 6-1
3連単 6=2-45

■■ 7 R ■■ 出走表 (本命率 70%)

<展望>『無念「梅崎」気合入れ直して逃げ切る』

準決の①(梅崎)は、抜群のスタートを誇り、突っ張り先行には慣れてる123期新人、堀川敬太郎を叩けず、脚負けしたのは先を考えたら良かったのでは、これで目標は高く、年齢が近い北井佑季(神奈川)に追い付き追い越せに決めて猛練習を積みれば記念・特別で活躍する日は近いかも、そのためにも、このレースは負けられないし、11秒そこそこのタイムで後続を引き離して欲しいは「梅崎ファン」の願い。②(関根)⑤(梶原)で後は固めるが、付いて行ければが条件。地元の重鎮⑦(城戸崎)に任された③(中山)は、ビビらず逃げる事か。尚2日目の捲りは良かった⑥(大和)は2・3着には。

<出場予定選手コメント>

- 1 梅崎隆介 堀川に脚負けしたので練習する。こゝは自力。
- 2 関根彰人 橋本君は逃げてくれたので。吉武君が強かった。梅崎君。
- △ 3 中山遼太郎 聖大(中川)さんに脚負けですね。自力です。
- 4 疋田 敏 自転車は出てるし、余裕はある。大和に任せる。
- 5 梶原恵介 前の2人がワン・ツーなら良かった。予選同様、関根。
- 6 大和航平 前回からセッティングを変えたら捲れた。自力・自在。
- × 7 城戸崎隆史 前に付いて行き、人気に応じて良かった。中山君。

<展開予想>

←【1】25【6】4【3】7

<穴を探る> (梅崎)の首位で(大和)。1-6

2車単 1-2 1-3 1-7
3連単 1-2=5 1-3=7

■■ 8 R ■■ 出走表 (本命率 50%)

<展望> 『チャッカリ「中岡」優勝に一直線』

松山の自転車校で教わったのか、新人にしてはしっかりした考えをしてる⑥(中岡)、準決は小出慎也に突っ張られるや6番手に下げて、自分だけの仕掛けで優出果たすや、四国の先輩③(山中)の許しを得て、連日凄く目立ったレースをしてる④(野上)の番手を主張するとは、これからもこのスタイルで行くのかも。(山中)が3番手。九州の4人は流石に並ぶ事はせず、①(石川)と⑤(徳永)は分かれてガチンコ勝負を選択。(石川)にはこの頑張りは凄い②(飯塚)で、初V狙う(徳永)の自力には地元⑦(秋永)。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 石川航大 逃げの組み立てが想定外の展開に成り、恵まれた。自力です。
- 2 飯塚直人 石川君に離れても付いて行けたので。再度任せる。
- × 3 山中崇弘 野上君は強い、付いて行けなかった。予選で任せた中岡。
- 4 野上竜太 出る迄は余裕あったし、調子は大丈夫。僕は自力です。
- 5 徳永泰粹 踏み遅れて野上さんに行かれたのは反省。初V決める自力。
- ◎ 6 中岡 海 決勝には乗ったが、全てが中途半端で反省しかない。野上さん。
- 7 秋永共之 4着で決勝に乗れるとはツキがある。徳永の番手。

<展開予想>

←【4】63【1】2【5】7

<穴を探る> (徳永)の捲りが狙い。5=6 5-1

2車単 6-4 6-1 6-3
3連単 6-4=13

■■ 9 R ■■ 出走表 (本命率 75%)

<展望> 『完調「中川聖」地元戦完全Vに王手』

初日特選も強かった③(中川)、準決は先輩内山拓・城戸崎隆史を連れて鐘3半捲りで連勝、その気に成れば横はやれるし、昨年12月豊橋の優勝は仲間の山本浩成を利してのものだった事を踏まえて、突っ張りが冴えてる⑦(堀川)に任せて、地元で嬉しいパーフェクト優勝。先輩⑤(内山)が再びピツリ追走。突然良く成ってる⑥(照屋)迄の九州で独占濃厚だが、好きにはさせないで何等かの秘策を立て、臨むのは仕上ってる②(吉武)、前が取れたら捌くし、後攻めの際は追い上げての番手狙いは考えられないではない。①(野本)が連携。単騎④(下岡)は混戦待ち。

<出場予定選手コメント>

- 1 野本翔太 何とか3着に届き信太郎を一人にしないで良かった。
- △ 2 吉武信太郎 脚を使わず4番手が取れたのが勝因。自力です。
- ◎ 3 中川聖大 先輩達と立てた作戦通り走れた。堀川君に任せる。
- 4 下岡将也 吉武さんが強かったが2着に届いたので。単騎自力。
- 5 内山 拓 聖大(中川)を抜いたと思ったのに残念。こゝも任せる。
- 6 照屋将貴 堀川君は走る前から突っ張ると言ってくれた。地元の4番手。
- × 7 堀川敬太郎 照屋さんと決まったし、自分のレースはやれた。九州の一番前。

<展開予想>

←【7】356【2】1【4】

<穴を探る> (堀川)無欲の逃げ切り。7-3 7-2

2車単 3-5 3-2 3-7
3連単 3-5-27